

# 施設近況(中辺路白百合学園)

## 「余暇活動」

今年の夏は、なんと雨が多いことでしょう。



(楽しい仲間とのカラオケ)

お盆中も青空が見えたかと思えば雨が降り出し、外出に傘が手放せない状態です。気温も例年に比べ低いことが多く、夏を感じる間もなく秋がやってきそうです。

さて、夏を感じる行事の一つに夏祭りがあります。

利用者さんはいつかいつかと思しみに待たれています。しかし、以前は扇を持って下駄を履き盆踊りを踊っていた方が、今は車いすを使われています。利用者さんの

状態も変わり、個人別に応じた行事や支援の内容が望まれています。

音楽の好きな方にはカラオケ支援、一人だけだと落ち着いて料理を楽しめる方向への個別調理実習、ダイエット食の方たちだけの調理実習、ドライブ支援、買い物支援、重度の方たちへの個別支援など様々な支援を考案し、職員一同で取り組んでいます。

利用者さんの反応を見ながら、ここはもっと工夫が必要であるとか、これは楽しんでいただけただけなど振り返り、改善を行い、よりよい支援に繋げていくよう日々奮闘しています。少しでも多くの利用者さんに、楽しい時間を過ごしていただけたらと思います。

中辺路白百合学園施設長 尾崎勝芳

# 施設近況(白百合ホーム)

## 「職場体験学習」

猛暑の続いた七月。八月は、台風による大雨の被害が各地から届きました。近辺でも、例年ですと、お盆の帰省者で人口が倍増し、「盆野球」やバーベキューを囲みながら川遊びで賑わうはずの光景が、増水し濁って流れる川には近づけず、又街灯がともるとカブト虫やクワガタが飛びかき降りてくるのを待つ捕まえる楽しみも、この天候では期待できません。

施設では、社協のサマーボランティアに中学生が参加して、日頃の届かない所の清掃等に汗を流してくれています。

前半はすでに終わる後半は二十日過ぎの予定で旧田辺市からも、将来「福祉の仕事につきたい」と目指している男子の参加予定があり、恒例の夏祭りを応援頂く予定です。

残暑厳しき折皆様、ご自愛下さいませ。(泉)



「このガラスは大きいなあ！」



(利用者さんとお話)